

長瀬町情報系システム機器等更新業務

仕様書

令和5年5月

長瀬町 企画財政課

1 業務委託名

長瀬町情報系システム機器等更新業務

2 業務概要

稼働機器が更新時期を迎えたため、ハードウェアの更新を実施する。本調達の範囲は、現状調査、ハードウェアの設置、要件定義、設計、構築、検証、保守など一連の作業を含むものとする。

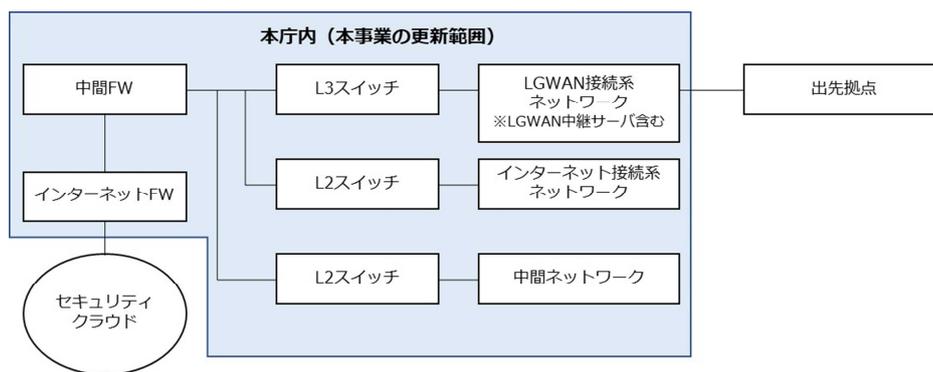
本仕様書で記載する製品仕様や構築仕様は最低限とし、調達においては、記載した仕様と同等又は仕様以上のものとする。

3 基本要件

- (1) 本事業の実施内容は下記のとおり。
 - ・ LGWAN接続系及びインターネット接続系ネットワーク内のサーバー及びネットワーク機器等の再構築
 - ・ ネットワーク分離ソリューションの導入
- (2) 町と十分に協議を行い、意思疎通を図ること。
- (3) 既存導入業者と連携が必要な場合の調整は町が窓口となり実施する。ただし、既存導入業者の調整にかかる費用は受注者側で負担し、本調達に含めること。
- (4) 事前調査を実施することで、現状構成を十分に理解し、適切な作業を行うこと。
- (5) 作業に際し、業務影響を最小限に抑えること。業務影響が発生する際は、町と協議すること。場合によっては、土日祝日及び業務時間外での作業も考慮すること。
- (6) 埼玉県セキュリティクラウドやLGWANとの調整が必要になる場合は町にて実施するが、問合せ内容などについては主体性を持って支援すること。
- (7) 町の施設に出入りする際は、事前に町と調整すること。
- (8) 課題又は問題が発生した際は、管理表での共有を行うこと。解決に向けて主導権をもって対応すること。
- (9) 回線やLAN配線は基本的に既設を利用する考えであるが、ネットワーク工事を実施する場合は全ての費用を含めること。
- (10) 本仕様書で記載する構築仕様は最低限となる。業務の正常性が確認できて業務完了とする。

4 調達範囲の概況

現状のネットワークの全体構成は下図の通り。本事業では、青色内の機器等更新および再構築を行うものである。なお、出先拠点を接続するルーターやネットワーク回線等は既存のものをそのまま利用するため、調達範囲外とする。



5 更新する機器等の構成

本事業で要求する、最低限の機器構成は下記の通りとする。

※ なお、「7 現状の課題意識」で記述する事項も鑑みながら、より良い構成提案を求めている。なお、最低限要求スペックに満たない場合や同等の性能で記載している構成とは異なる構成を提案する場合は、その内容を明示すること。

※ 事業者が提案する事業内容で、安定的な稼働を担保できる構成とすること。なおハードウェアにはすべて5年間のオンサイト保守を含めることとし、OS及びソフトウェアについても5年間のサポートやライセンス利用料等を含めること。

| NO | 系統 | 種別 | 参考機種/最低限要求スペック |
|----|------------|---|---|
| 1 | LGWAN 接続系 | 仮想サーバー(仮想化ホスト/DNS/プロキシ/メール振り分け) | PRIMERGY RX2530 M6 1台 ■OS: Windows Server、LINUX ■CPU: 2.4Ghz/16コア/24MB ■メモリ: 32GB ■SAS HDD: 300GB(システム領域)RAID1+hotspare 1.2TB(データ領域)RAID1+0+ hotspare ■電源ユニット×2式 ■システム管理ツール ■ラック搭載器具 ■ラックコンソール、ケーブル等 ■高機能無停電電源装置(1500VA)、電源管理ソフトウェア、ネットワークマネジメントカード |
| 2 | | ネットワーク機器 | ■SR-S732TR1 プレインストールモデルV20 1台 ■SR-S332TR1 プレインストールモデルV20 2台 ■FortiGate-100F 1台 |
| 3 | | バックアップ装置 | ■WSH5420RN08S9 4ベイラックNAS 8TB 1台 ■HD-PZN2.0U3-B ICカード対応HDD2TB 1台 |
| 4 | | ソフトウェア | ■イメージバックアップソフトウェア ■ウイルス対策ソフトウェア |
| 5 | インターネット接続系 | 仮想サーバー①(仮想化ホスト/ActiveDirectory1号機/メール/セッションホスト1号機/インターネットプロキシ) | PRIMERGY RX2540 M6 1台 ■OS: Windows Server、LINUX ■CPU: 2.4Ghz/24コア/36MB ■メモリ: 128GB ■SAS HDD: 1.8TB×7式RAID1+0+hotspare ■Quad port LANカード(1000BASE-T)×1式 ■電源ユニット×2式 ■システム管理ツール ■ラック搭載器具 ■ケーブル等 |
| 6 | | 仮想サーバー②(仮想化ホスト/ActiveDirectory2号機/ウイルス対策/WSUS/セッションホスト2号機/プロファイル) | PRIMERGY RX2540 M6 1台 ■OS: Windows Server、LINUX ■CPU: 2.4Ghz/24コア/36MB ■メモリ: 128GB ■SAS HDD: 1.8TB×7式RAID1+0+hotspare ■Quad port LANカード(1000BASE-T)×1式 ■電源ユニット×2式 ■システム管理ツール ■ラック搭載器具 ■ケーブル等 ■高機能無停電電源装置(1500VA)、電源管理ソフトウェア、ネットワークマネジメントカード |
| 7 | | ネットワーク機器 | ■SR-324TL3 プレインストールモデルV14 1台 ■FortiGate-100F 1台 |

| | | | |
|----|------------|-----------------|--|
| 8 | インターネット接続系 | バックアップ装置 | ■WSH5420RN16S9 4ベイラック NAS16TB |
| 9 | | ソフトウェア | ■イメージバックアップソフトウェア ■ウイルス対策ソフトウェア |
| 10 | その他 | Windows 関連ライセンス | ■WindowsServer2022-1DeviceCAL×100 式 ■WindowsServer2022RemoteDesktopServices-1DeviceCAL×90 式 |
| 11 | | メールシステム | ■CyberMail×100 式 |
| 12 | | クライアント用ウイルス対策 | ■Trend ウイルスバスターCorp. Plus×100 式 |
| 13 | | 無害化関連 | ■ファイル無害化システム FileZen (ハード、ライセンス等含む) |
| | | | ■メール無害化システムオプション (ハード、ライセンス等含む) |

6 現状の課題意識

町の現状に対する課題意識は下記の通り。「5 更新する機器等の構成」で最低限の要求構成を示しているが、これに限定せず、問題解決のための提案を可能な限り求める。

(1) 全体構成

- ・ 本事業ではハードウェア等を適切にダウンサイジングし、町にとって必要十分な構成での再構築を目指す。そのため可能な限り、サーバー台数等の最適化を図る。
- ・ メイン業務環境である、LGWAN 接続系ネットワークに所属する PC での利便性向上を図る。

(2) セキュリティ

- ・ 最新の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」（総務省）をベースとし、町の現状における課題の有無を検証、解決を図る。

(3) ネットワーク分離ソリューション

- ・ 現状のソリューションでは、ファイル転送やインターネット接続の手順が煩雑であり、簡略化できることが望ましい。
- ・ ファイル無害化が多くのデータ形式（拡張子）に対応していることが望ましい。
- ・ データの保存領域がインターネット側と LGWAN 側の 2 か所となり、データ管理が煩雑となっている。そのため、保存領域を LGWAN 側に集約化できることが望ましい。
- ・ その他、例えばインターネット側から LGWAN へのコピー&ペーストのような、通常操作の機能が優れており、また主要な Web 会議システムの各種機能を円滑に利用できるものが望ましい。

(4) 運用サポート

現状は町担当者が 1 次対応しているが、今後は運用業務を合理化し、システム安定運用の最適化を目指している。そのため、運用サポートの実務面は可能な限りベンダーにアウトソーシングしていくことが望ましい。

7 設置要件

基本的に町サーバー室への設置を想定している。ただし、一部ネットワーク機器は出先施設への設置となる。

- (1) 町が指定するラックに搭載すること。
- (2) 並行稼動期間や安全に機器の入替えを実施する上で現状の機器を一旦取り外して別ラックに移設することも検討すること。現行機器を別ラックへ移設する場合は、既存管理業者に見積もり依頼すること。
- (3) 費用積算で現地調査が必要な場合は町に問い合わせの上、実施すること。
- (4) 設置に必要なレール・電源・OAタップ等も本業務の範囲内とする。
- (5) 回線やLANケーブルは既設の利用を想定している。新規で敷設する場合は、必要となる費用をすべて含めること。
- (6) 機器設置後不要となった梱包材や空箱は受注者が持ち帰り処分すること。

8 テスト要件

次のテストを本稼働までに実施すること。

- (1) 事前にテスト計画を提出し、町の承認を得ること。
- (2) 受注者社内で実施するテストと町で実施するテストを分けること。
- (3) 業務影響が発生するテストは原則2週間前に町に報告すること。
- (4) ハードウェアについて必要なテストを実施すること。
- (5) 通信テストを実施すること。
- (6) 導入ソフトウェア及び搭載機能の動作テストを実施すること。
- (7) アラートメール送信に関するテストを実施すること。
- (8) テスト項目に対して結果を追記すること。

9 納品物の要件

以下のドキュメントを納品すること。(1)～(8)については印刷し、チューブファイルに挿入して納品すること。

- (1) 作業計画を記載した資料
- (2) スケジュール
- (3) 機器一覧（導入機器の名称、ホスト名、設置場所、機種、保守期限等が記載された資料）
- (4) 各種設計書（設置、ケーブル（電源、LAN）接続、サーバー、ネットワークなど）
- (5) 業務フロー
- (6) パラメーターシート（各機器の具体的な設定値を記載した資料）
- (7) テスト仕様書、報告書
- (8) 運用手順書（機器起動・停止手順書（フローを含む。）、メールアカウント追加手順、サーバーリストア手順、ネットワーク構成図を想定）
- (9) 議事録（打合せ後、原則5営業日以内に提出すること。）
- (10) 現地作業報告書

10 操作説明・運用引き継ぎ要件

「9 納品物の要件（8）」を基に、町に操作説明を実施すること。

11 保守要件

下記保守に関する費用を含むこと。

- (1) ハードウェアはメーカーによるオンサイトサポートサービスを令和6年3月1日から5年間含むこと（構築期間分の保守サポートも含めて用意すること。）。サーバー及びUPSに関しては24時間365日対応のハードウェアサポートとすること。
- (2) OS（Windows、Linux）はメーカーによるサポートサービスを令和6年3月1日から5年間含むこと（構築期間分の保守サポートも含めて用意すること。）。
- (3) 各ソフトウェアはメーカーのサポートサービス及びライセンス更新は令和6年3月1日から5年間含むこと（構築期間分の保守サポート及びライセンスも含めて用意すること。）。
- (4) 本事業で構築するネットワーク等の運用保守サポートを令和6年3月1日から5年間含むこと。
- (5) 保守に必要となる情報は受注者側で構築時に控えを管理すること。
- (6) 本業務に関するシステムサポートサービスを含み、必要時には担当技術者による現地対応を行うこと。
- (7) 保守対象時間は、平日8:30～17:30とする。
- (8) 問合せ窓口は受注者にて一本化すること。障害発生時は受注者にて切り分けを実施すること。切り分け結果に応じて関連会社と連携し早期復旧に向け対応すること。
- (9) 一時切り分けの為、リモート接続環境を構築すること。回線は町が用意する。
- (10) 問合せは電話・メール等で実施できること。また、問合せ回数に制限がないこと。
- (11) 問合せは日本語とする。